

...みんなで作ろう明日の羽村...

第四次羽村市長期総合計画後期基本計画（案）に市民の声を寄せましょう

長期総合計画審議会から「第四次羽村市長期総合計画後期基本計画について（答申）」（以下「答申」といいます）が出され、議会に説明がありました。

これは平成19年度から23年度までの5年間の主な事業について、実施期間、予定事業費、成果目標を示したものです。

子育て支援や市民の健康を守る施策など市民の願いを反映したものもありますが、関係住民の大多数がやめてほしいと願っている羽村駅西口区画整理の推進に5年間で79億円も注ぎ込んだり、受益者負担の適正化（公共料金の値上げ？）や公共施設駐車場の有料化など市民負担増も計画されています。

「答申」は今後「まちづくり懇談会」（日程は下記のとおり）で説明を行うとともに、11月20日～12月19日の間、パブリックコメント（意見公募手続き）を行い、2月初旬までに決定し、3月に市民に示していく予定とのことです。

なお、「答申」は羽村市のホームページで公開するとともに、図書館、市役所ロビーに置き、市役所3階の企画課で貸し出しもするとのことです。

積極的に市民の意見を届け、まちづくりに市民の声を反映させましょう。



まちづくり懇談会開催日時・会場

- 11月7日（火） 中央館
 - 11月9日（木） 生涯学習センターゆとろぎ
2階講座室
 - 11月16日（木） 三矢会館
- * 時間はいずれも午後7時～9時

無料法律相談

- 11月14日（火）午後1時半～
コミュニティーセンター2階
* 要予約 市議団へ連絡を
中原まさゆき TEL 554-1163
高橋 みえ子 TEL 555-1911
市川 えい子 TEL 554-1140



羽村民報

2006年11月5日 No.823
発行 羽村民報編集委員会
責任者 野崎 衷

日本共産党羽村市議団のホームページ
<http://www.jcphamura.org>
市議団控室 電話/FAX 579-1163

「答申」は188ページにもなりますが、その一部を紹介します。

福祉・健康の施策

0歳から2歳程度の乳幼児を持つ家庭などを対象にヘルパーを派遣し、訪問による子育て支援を行い、子育ての孤立化などの防止や子育て不安や悩みの軽減を図ります。

児童虐待の未然防止の強化を図るため、児童虐待対策ワーカー（正職員1名）などを配置し、子ども家庭支援センターを充実します。

児童館における中学生・高校生の利用促進を図り、居場所づくりを進めます。学童クラブにおける発達障害等のある児童の受け入れ学年を、小学4年生まで拡大します。

基本健康診査の受診率アップに向け、受診期間の延長を働きかけていきます。

生涯学習

学校図書館司書教諭の職務を補助し、学校図書館の整備充実を図るために学校図書館巡回司書を配置し、子どもの読書活動のいっそうの充実を図ります。

教育における様々な問題を早期発見・解決するため、教育相談員による巡回相談を実施します。また、年々多様化する教育問題や相談に対応できるよう、研修を実施して教育相談員の資質の向上を図ります。

三中、一中、栄小の空調設備機器の取換工事を行います。

環境・安全

多摩川周辺において動植物調査を実施し、その成果を活用して市内自然ガイドブック（仮称）を作成します。

木造住宅の耐震診断費と改修費の助成を行います。

羽村駅西口土地区画整理

5年間の事業費	79億3200万円
水道工事	1億4900万円
下水道工事	1億900万円

